

和やかに終業式 ～ みんなでがんばったこの一年を締めくくりました～

そら組が巣立っていった最初の登園日(22日)は、雨の一日となりました。ちょっぴり肌寒く、また寂しい感じもしましたが、両学年ともはな組の部屋に入り、合同で朝の会などを行い、小グループに分かれて好きな遊びで楽しみました。2段目の写真がその様子です。

また3月に入ってからは、卒園していくそら組から、はな組やほし組のみんなへのいろいろな引継ぎを行っていました。前号までその様子を少しずつお伝えしておりましたが、今回は園で保有している色鉛筆(毎年年長組が優先して使っています。)を下の学年に引き継いでいる様子、そら組が入園当初(2年前)から飼育していたカブトムシの幼虫(3世代、孫にあたる幼虫)のお世話について、また、ビオトープの管理について伝えている様子です。(1段目の写真)特にビオトープでは、合同で除草などの活動をしながら「自分たちが先輩たちと力を合わせて作った宝物への思い」を伝えているように思います。嬉しく感じながら見守っています。

どの組もこの一年間、担任の先生といっしょに本当にいろいろなことに頑張ってきました。はな組は先日の5歳児修了式の「お祝いのことば」や歌もとてもしっかりできたと思います。4月から「錦郡幼稚園の年長組」として頑張ってくれると確信しております。またほし組は入園してくる子どもたちの「先輩」として優しく接してくれることと思います。

最後になりましたが、この一年間、本園の教育活動に終始変わらぬご支援とご協力を賜りましたことに対し、心よりお礼申し上げますとともに、お子さまのさらなる健やかな成長を祈念いたしております。

そら組からはな組への引継ぎの様子 ↓色鉛筆の受け渡し ↓3代続いたカブトムシの幼虫 ↓ビオトープの状況、世話について確認



22日の様子 雨が降っていたので、はな組の部屋で仲良く遊びました。グループごとに楽しんでいます。とても和やかな感じです。



23日は晴れたので外で活動しました。↓ドッジボール ↓人参の発芽を確認しました。終業式の様子 皆しっかり聞いていました。

